

2012年、
細野は第二子を
授かつた

福島の復興を願い
「燈（あかり）」と
名付けられた
その子は、

637グラムという
超低体重児だった

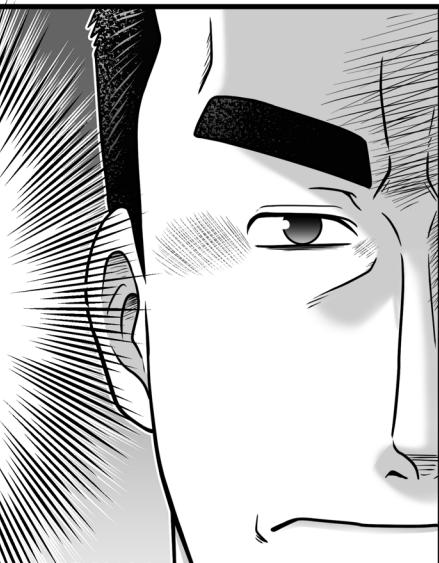
お願いだ！
育つてくれ！

生きててくれ…！

しかし生後9日で
亡くなってしまう…

燈が生まれたのは
何か意味があ
つたはずだ…

これからは、この世に
生を受けた子どもたちが
しっかりと育つていける
社会を作りたい！！



※

虐待を受けている子どもや養育困難にある子どもと家庭の支援等をする行政機関

児童虐待10万件超え

細野は社会問題化していた
児童虐待に取り組むようになる



お困りのことがあつたら、
私を信頼して何でも
相談してくださいね！



この傷も公園で
転んだときの
ものです！

うちには何も
問題ありませんよ！



…本当に虐待は
無いんだろうか…

虐待と思われたら、
この子を
取り上げられる…



親御さんの
敵にも味方にも
なる厳しい仕事です

でも、
いざという時には
子を親から引き離す
という非常に
重たい決断もします

児童福祉司は
家庭から
信頼されないと
支援ができません

人ごなし!!



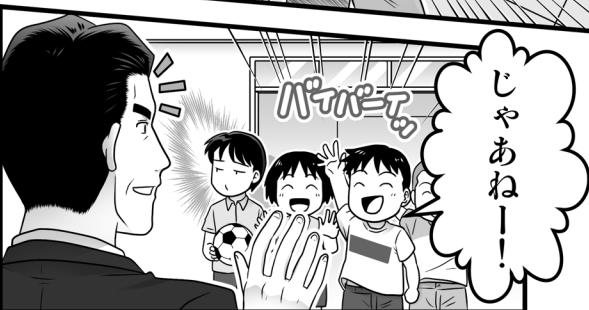
※

保護者のいない子どもや虐待から
保護された子どもが生活する施設



これ以上何をしろと言ふんですか？

一人で80もの担当家庭を抱える私に



あかり
燈…

お父さん
どうしたら
いいん
だらう…?

『家庭生活をはく奪
された子どもには
社会全体で』

実の親と同等の支援を行わないといけない』…

これだ！
この考え方だ！

一部の人ではなく、
みんなで協力して
親になるべきだ！

コーポレート
ペアレンツ

児童相談所は
「子どもを救助する「保護者への支援」の
初期対応」と
機能を分けるべきで…

虐待で命を失う
子どもが後を
絶ちません！

児童相談所の
人員を大幅に
増やすべきです！

細野は超党派の
議員連盟の
設立を提案し、
議論を重ねた

子どもたちの
ために！



粘り強い活動が
実を結び、活動が

児童相談所に子どもを
救助する専門チームと
弁護士を設置する
法改正が実現した

これで
児童福祉司さんの
厳しい仕事を
サポートできる…



少しでも
増やすために、
呼びかけを続けた

産婦人科

診察室

里親制度
選択があります

虐待にあつた
子どもを温かく
育てる里親を

このポスターを
貼ってください!!

豪志スピリット

法改正と現場の変革の
両面から私は活動を
続けていく!!

社会全体で
子どもを守る
世の中を作るため、

虐待がニュースになつた時だけ対応する
のでは意味がない



児童養護施設

